

第4章

育児休業制度の利用状況

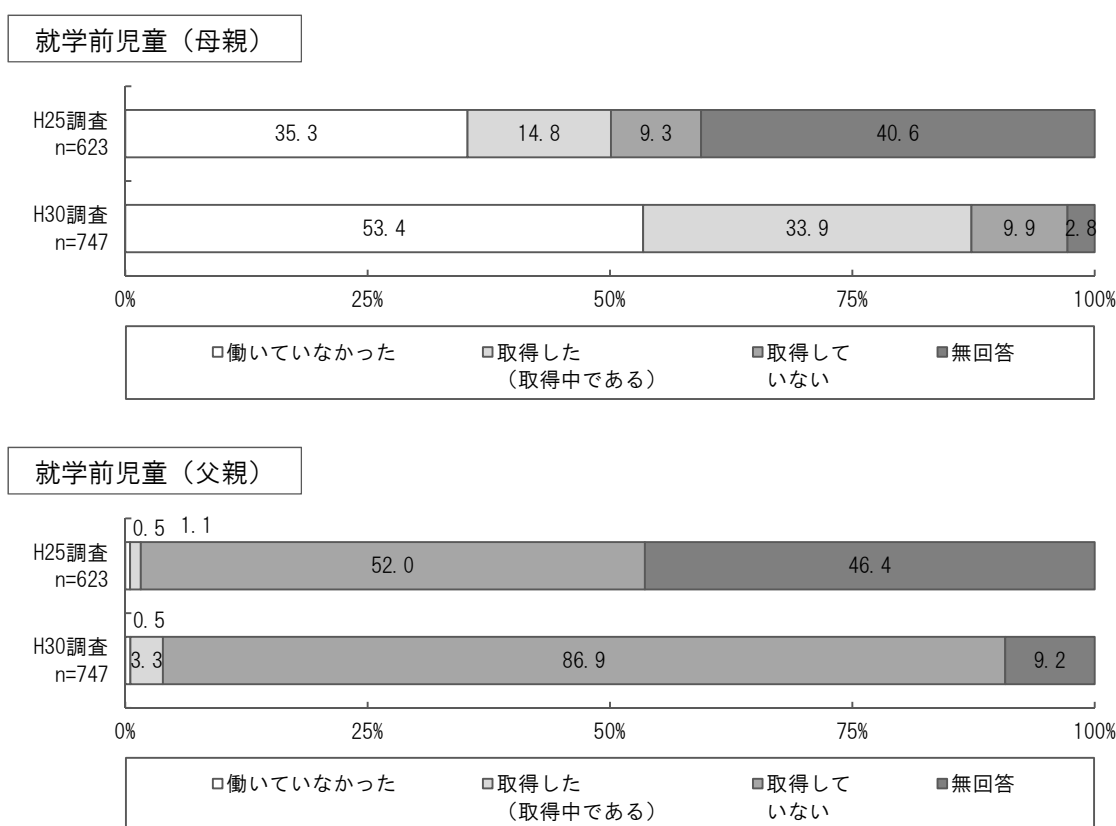
第4章 育児休業制度の利用状況

1 育児と仕事の両立支援制度について

(1) 育児休業制度の利用状況

○育児休業制度の利用状況をみると、「取得した（取得中である）」母親は33.9%であるのに対し、父親は3.3%という状況です。また、前回調査との比較をみると、「取得した（取得中である）」母親は前回調査（14.8%）より19.1^{ポイント}高くなっています。

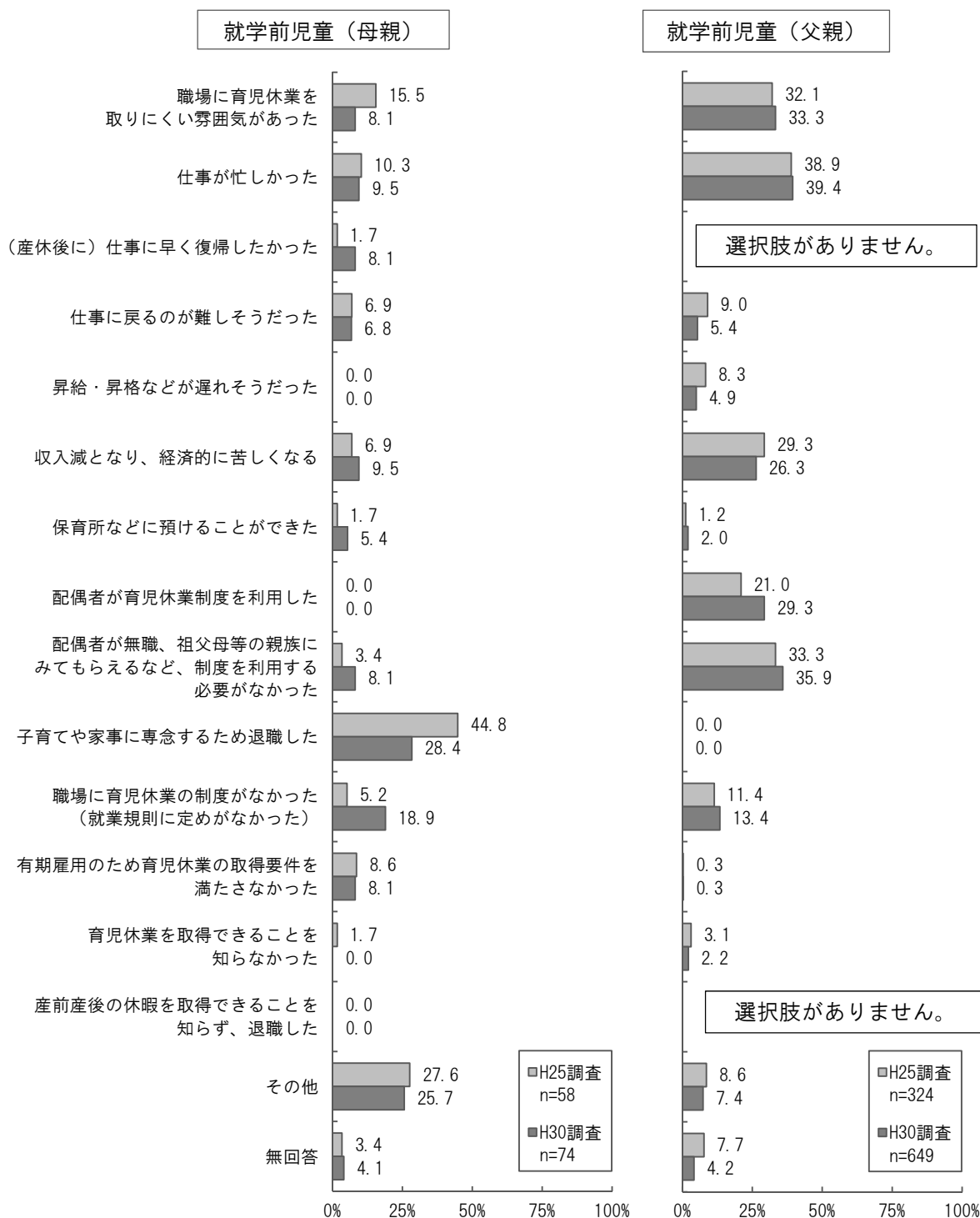
問24 育児休業制度の利用状況（経年比較）





○育児休業を取得していない理由について、母親は「子育てや家事に専念するため退職した」(28.4%)、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」(18.9%)、「仕事が忙しかった」「収入減となり、経済的に苦しくなる」(各9.5%)をあげた割合が高く、父親は「仕事が忙しかった」(39.4%)、「配偶者が無職、祖父母等にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」(35.9%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(33.3%)など、母親のあげた理由とに違いが見られます。

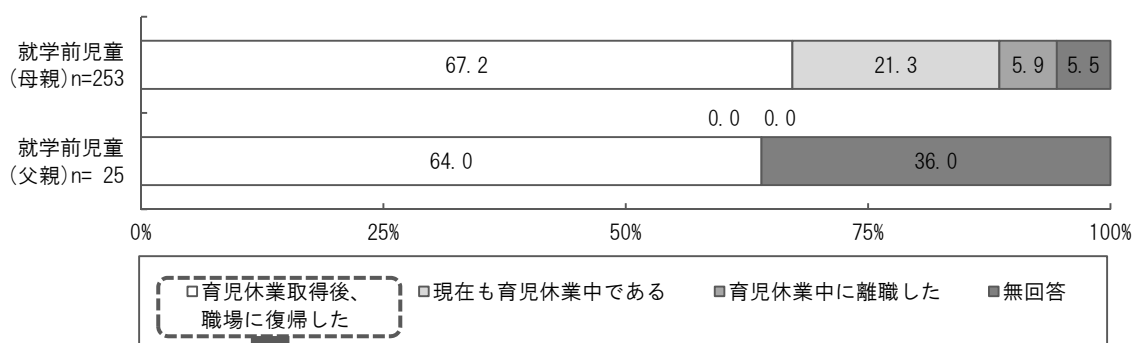
問24.3 育児休業を取得していない理由(経年比較)



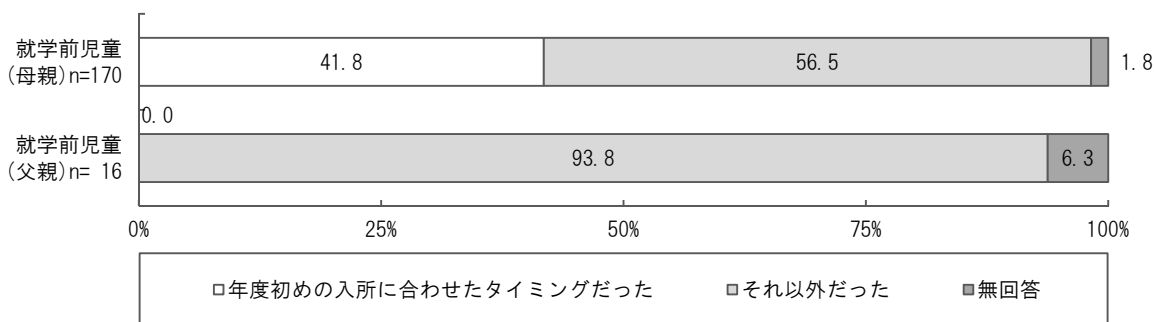
(2) 職場復帰の状況

- 育児休業取得後の対処をみると、母親は「育児休業取得後、職場に復帰した」(67.2%)、「現在も育児休業中である」(21.3%)、「育児休業中に離職した」(5.9%)となっています。父親も、「育児休業取得後、職場に復帰した」方が6割を超えていますが、「育児休業中に離職した」方はいませんでした。
- 育児休業取得後に職場へ復帰した時期をみると、母親では41.8%が「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」と回答しています。一方、父親では93.8%が「それ以外だった」と回答しており、保育所入所のタイミングに合わせる割合は低い状況です。

問24-1 育児休業取得後の職場復帰の状況



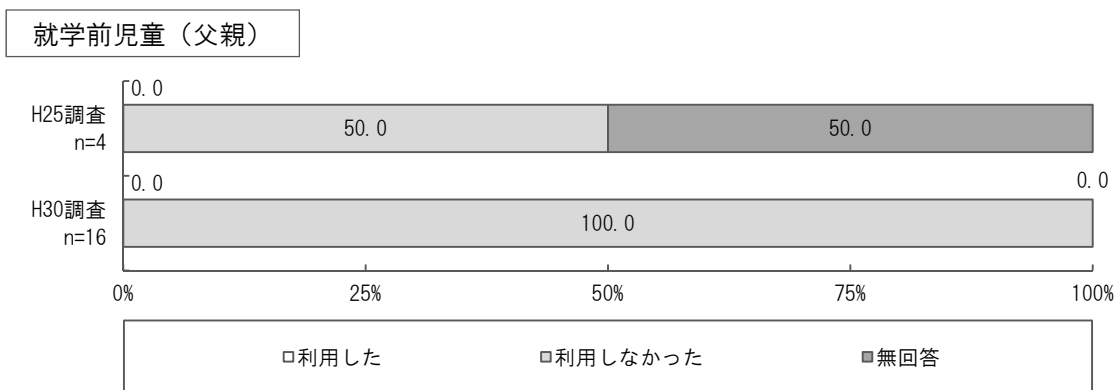
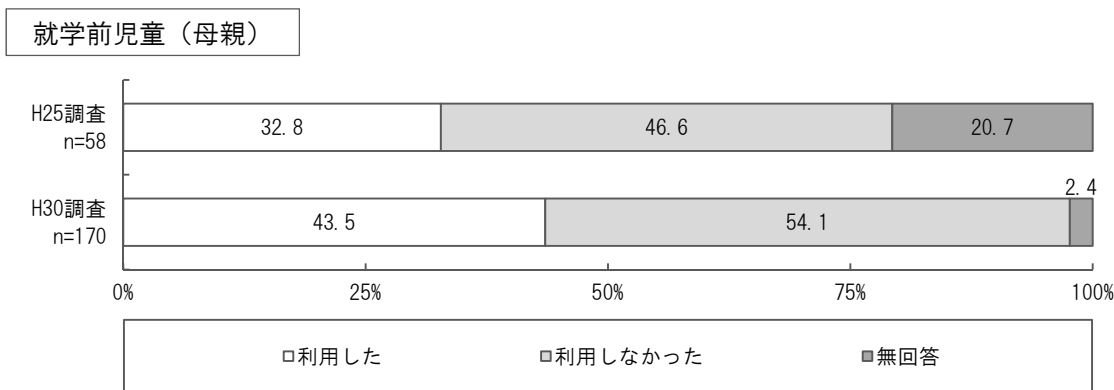
問24-2 育児休業後に職場へ復帰した時期



(3) 短時間勤務制度の利用状況

○職場復帰時における短時間勤務制度の利用状況をみると、母親は「短時間勤務制度を利用した」方が43.5%となっています。また、前回調査との比較をみると、「短時間勤務制度を利用した」割合は10.7^{ポイント}上回っています。

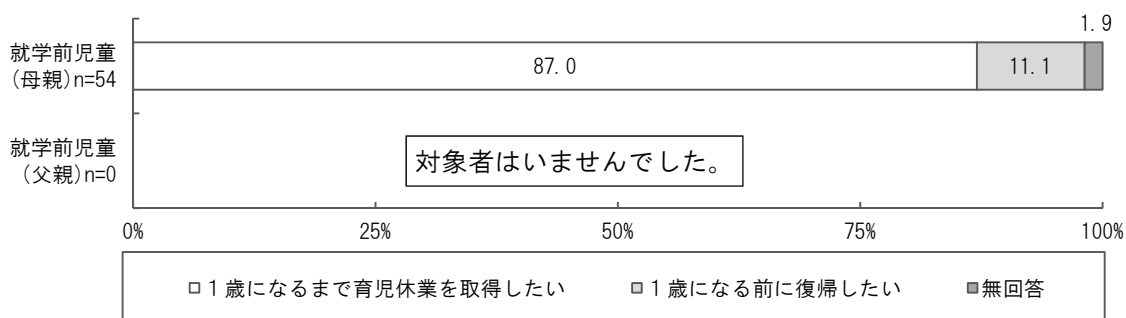
問24-3 職場復帰時の短時間勤務制度の利用状況



(4) 育児休業取得中の方の取得期間の希望

○1歳になった時に預け先が保障される場合の育児休業取得の希望をみると、母親は「1歳になるまで育児休業を取得したい」と87.0%が回答しています。

問24-4 1歳になったときに預け先が保障される場合の育児休業取得の希望



2 子育て環境について

○地域における子育て支援環境への満足度の状況をみると、就学前児童・小学生ともに「母子保健事業（乳幼児健診、保健指導など）」（就学前児童32.7%・小学生23.7%）が最も高く、次いで「地域における子育てへの理解や関心」（就学前児童19.5%・小学生15.0%）、「子育てについての相談体制や窓口」（就学前児童19.0%・小学生13.3%）となっています。

問25[問13] 地域における子育て環境への満足度

